



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キングジム
コード番号 7962 URL <http://www.kingiim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 吉岡 隆昭

TEL 03-3864-5883

四半期報告書提出予定日 平成25年11月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年6月21日～平成25年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	5,972	1.1	100	—	152	—	75	—
25年6月期第1四半期	5,906	△1.8	△263	—	△269	—	△200	—

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 33百万円 (—%) 25年6月期第1四半期 △178百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	2.74	—
25年6月期第1四半期	△7.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	24,693	16,913	67.5	602.73
25年6月期	24,381	17,074	69.0	607.71

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 16,678百万円 25年6月期 16,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年6月21日～平成26年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,600	3.7	120	—	160	—	96	5.0	3.47
通期	30,400	3.8	800	21.0	850	6.2	510	△5.2	18.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期1Q	32,459,692 株	25年6月期	32,459,692 株
26年6月期1Q	4,787,642 株	25年6月期	4,787,642 株
26年6月期1Q	27,672,050 株	25年6月期1Q	27,672,272 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な経済政策による景気回復への期待感から、株高や円安が進行し、輸出企業を中心として業績が改善されるなど明るい兆しが見え始めているものの、実体経済への波及は不明確なままで推移し、依然として先行き不透明な状態が続いております。

この様な状況のもと、当社グループでは、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 59億 7,293万円（前年同期比1.1%増）、営業利益 1億 80万円（前年同期は 2億 6,381万円の営業損失）、経常利益 1億 5,257万円（前年同期は 2億 6,905万円の経常損失）、四半期純利益 7,573万円（前年同期は 2億 91万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、安定的な成長を続けるノート市場に向けて2種類の新製品を発売いたしました。スマホ連携ノートのさきがけとなった「ショットノート」シリーズでは、無線綴じタイプを投入し、お求めやすい価格設定で、ビジネスユーザーをはじめ、頻繁にノートを使う学生や、「ショットノート」の使用経験のない新たなユーザーの獲得を図ってまいりました。また、すべてのページにインデックスを付け、検索性を向上させた「インデックスノート」を発売し、新たな機能性を備えたノートとして、多くのお客様からご支持を頂いております。ノート以外では、タブレットPCとノートや小物を一緒に収納し携帯できる「タブリオ タブレットPC・ノート収納ケース」や、書類を折りたたんでコンパクトに持ち運べるホルダー「オレッタA4三つ折りホルダー」などの独創的な新製品を発売し、新しい市場の獲得に努めてまいりました。

電子製品におきましては、スマートフォンの充電機能を備えたノートカバー「バテリオ」を発売し、デジタル環境をサポートする文具という新しい価値の提案を行ってまいりました。

この結果、売上高は 51億 2,547万円（前年同期比 0.2%減）、営業利益は 8,772万円（前年同期は 2億 8,223万円の営業損失）となりました。

② ライフスタイル雑貨事業

㈱ラドンナでは、自然のぬくもりを与える木目模様の加湿器やフォトフレームを、また㈱Gクラッセでは、女性に人気の雑誌やキャラクターとコラボレートした雑貨や収納文具を提案し、拡販に努めてまいりました。㈱アスカ商会では、ファッションやインテリアなどに合わせやすく、色や品質にこだわったアーティフィシャル・フラワーを提案してまいりました。

この結果、売上高は 8億 4,746万円（前年同期比 10.3%増）、営業利益は 875万円（前年同期比 43.8%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、3億 1,172万円増加し、246億 9,324万円となりました。これは主に、現預金、受取手形、売掛金等の減少がある一方、製品在庫の増加があったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、4億 7,203万円増加し、77億 7,949万円となりました。これは主に、借入金、買掛金の増加があったことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、1億 6,031万円減少し、169億 1,374万円となりました。これは主に、第65期期末配当金の支払いによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年8月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,272,840	3,162,718
受取手形及び売掛金	4,281,751	3,732,607
有価証券	10,472	10,474
商品及び製品	5,003,112	6,135,649
仕掛品	381,916	397,888
原材料及び貯蔵品	1,180,793	1,128,361
繰延税金資産	179,272	155,580
その他	803,982	788,843
貸倒引当金	△14,051	△13,674
流動資産合計	15,100,090	15,498,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,556,504	6,526,408
減価償却累計額	△3,829,401	△3,861,093
建物及び構築物（純額）	2,727,102	2,665,315
機械装置及び運搬具	2,741,334	2,688,480
減価償却累計額	△1,906,203	△1,850,700
機械装置及び運搬具（純額）	835,131	837,779
土地	2,032,510	2,032,510
建設仮勘定	42,700	39,263
その他	2,513,380	2,518,124
減価償却累計額	△2,306,590	△2,328,006
その他（純額）	206,790	190,117
有形固定資産合計	5,844,235	5,764,985
無形固定資産		
のれん	118,522	110,310
その他	388,487	369,964
無形固定資産合計	507,009	480,274
投資その他の資産		
投資有価証券	1,381,498	1,504,207
繰延税金資産	53,080	19,218
保険積立金	210,472	210,472
その他	1,479,884	1,408,811
貸倒引当金	△194,746	△193,171
投資その他の資産合計	2,930,189	2,949,537
固定資産合計	9,281,435	9,194,797
資産合計	24,381,525	24,693,246

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,348,513	2,684,103
短期借入金	640,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払法人税等	84,548	19,404
未払金	403,647	407,570
役員賞与引当金	12,394	—
その他	710,833	698,619
流動負債合計	4,799,936	5,609,698
固定負債		
長期借入金	1,800,000	1,500,000
繰延税金負債	24,293	51,962
退職給付引当金	308,870	269,109
役員退職慰労引当金	246,818	2,320
資産除去債務	16,205	16,279
その他	111,343	330,128
固定負債合計	2,507,529	2,169,799
負債合計	7,307,466	7,779,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,674,999	2,674,999
利益剰余金	16,660,937	16,542,966
自己株式	△4,231,006	△4,231,006
株主資本合計	17,083,620	16,965,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,506	125,978
繰延ヘッジ損益	—	1,871
為替換算調整勘定	△311,543	△414,823
その他の包括利益累計額合計	△267,037	△286,973
少数株主持分	257,475	235,071
純資産合計	17,074,059	16,913,747
負債純資産合計	24,381,525	24,693,246

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成24年6月21日 至平成24年9月20日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成25年6月21日 至平成25年9月20日）
売上高	5,906,413	5,972,932
売上原価	3,717,391	3,681,697
売上総利益	2,189,021	2,291,235
販売費及び一般管理費	2,452,833	2,190,427
営業利益又は営業損失（△）	△263,811	100,808
営業外収益		
受取利息	1,951	3,155
受取配当金	15,905	15,813
為替差益	—	26,848
屑売却益	13,399	15,248
その他	5,608	9,176
営業外収益合計	36,865	70,243
営業外費用		
支払利息	9,960	8,238
為替差損	21,560	—
減価償却費	6,258	5,597
その他	4,330	4,643
営業外費用合計	42,110	18,478
経常利益又は経常損失（△）	△269,056	152,572
特別利益		
固定資産売却益	149	—
特別利益合計	149	—
特別損失		
固定資産除却損	1,480	165
特別損失合計	1,480	165
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△270,388	152,407
法人税、住民税及び事業税	704	30,763
法人税等調整額	△71,096	43,271
法人税等合計	△70,391	74,035
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△199,996	78,371
少数株主利益	923	2,638
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△200,919	75,733

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成24年6月21日 至平成24年9月20日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成25年6月21日 至平成25年9月20日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△199,996	78,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,082	81,472
繰延ヘッジ損益	—	1,871
為替換算調整勘定	3,374	△128,322
その他の包括利益合計	21,456	△44,978
四半期包括利益	△178,539	33,393
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△182,061	55,797
少数株主に係る四半期包括利益	3,522	△22,403

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年6月21日 至平成24年9月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,138,265	768,148	5,906,413	—	5,906,413
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,288	36,527	45,815	(45,815)	—
計	5,147,554	804,675	5,952,229	(45,815)	5,906,413
セグメント利益又は損失(△)	△282,235	6,090	△276,145	12,333	△263,811

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 12,333千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年6月21日 至平成25年9月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,125,471	847,461	5,972,932	—	5,972,932
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,085	34,309	56,394	(56,394)	—
計	5,147,556	881,770	6,029,326	(56,394)	5,972,932
セグメント利益	87,725	8,758	96,483	4,324	100,808

(注) 1. セグメント利益の調整額 4,324千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。